河津桜（玄関）

さくら新聞

～笑顔de共育て～

令和４年３月１日発行
石神井町さくら保育園
〒177-0041
練馬区石神井町７－25－45
TEL　3997-0070
FAX　3997-0972

月の主題　春の訪れ
今月の保育のねらい
大きくなった喜び

保護者の皆様

コロナ禍、３度目の卒園式の時期を迎えました。まさかこんなに長い間、今の生活が続くとは想像だにしていませんでした。

感染対策をしつつ、『今』という、かけがえのない『豊かな子ども時代』をどうやって保障することができるのか、知恵と工夫を重ね、考える力が問われる日々が続いています。

オミクロン株が猛威を振るい、１月末より休園する日がたくさんあり、保護者の皆様にはご不便とご心配をおかけしました。

先の見えない不安と大きなストレスを抱える社会で、生涯で最も大切な乳幼児期を過ごす子どもたちに対して、私たちが生活や遊びを通して感じてほしいことは『生きることの喜び』『未来への希望』です。

マスクで相手の表情の見えにくい今、大人同士であってもコミュニケーションの難しさを感じます。そんな今だからこそ、なお一層、前向きな気持ちで、**『笑顔 de 共育て』**を大切にしていきたいと思います。

１年間、ご理解ご協力、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

石神井町さくら保育園
職員一同

ありがとう

1.あなたにどんなに　勇気づけられたでしょう
人はひとりだけれど、ひとりじゃないこと
ここに来てくれて ありがとう
どこにいても自由なのに
選んでくれて ありがとう ありがとう

2.あなたに出逢えて とても幸せでした
逢えたのが あなただったから 私がいること
ここに来てくれて ありがとう
どこにいても自由なのに
選んでくれて ありがとう ありがとう

お知らせ

1. **入園式**　４月１日（金）
2. **保護者会**　４月９日（土）

ZOOM でも同時開催を予定しています。
詳細は、後日お知らせします。

もうすぐ卒園するやしぐみのこどもたちへ

絵本『はるかぜ　とぶう』小野かおる作（福音館書店）を読んでいると、やしぐみの子どもたちのことが思い浮かびます。春風の子 とぶうは、やってみたいことに果敢に挑戦し、いたずらしたり、叱られたり、実に素直に、子どもらしく過ごしています。

やりたいことに真剣に挑戦し、小さい子どもたちから憧れの存在となったやしぐみの子どもたちの前向きな姿に私たち大人もたくさんの勇気をもらいました。

自信と誇りをもってもうすぐ保育園を巣立つ子どもたちに、心からお祝いの気持ちを込めて、『ありがとう』の歌を贈ります。

ご卒園おめでとうございます

3月 行事予定

日	曜日	内　容
3	木	ひなまつり
5	土	卒園式
8	火	身体計測（乳児） おはなし会
9	水	身体計測（幼児）
10	木	０歳児健診
15	火	０歳児健診
17	木	アートくらぶ（4）
24	木	アートくらぶ（4）

＊ニコニコフォト撮影日：３／３（木）
＊避難訓練は予告なしで実施します。

この度、当社会福祉法人 高洲福祉会が
天皇陛下より、御下賜金（ごかしきん）を賜（たまわ）る名誉に預かりました

社会福祉法人 高洲福祉会の一員として今後ともより一層、子どもたちのために励んでまいります。

＊毎年、天皇誕生日に際し、天皇陛下から社会福祉事業御奨励の思し召しをもって優良な民間社会福祉事業施設・団体に対して、金員を下賜されています。